



ブルーシートを高温の熱で貼り合わせる「熱溶着」の工程を担うスタッフ。笠岡工場では小ロットの製品や特注品もより効率的に生産できる

災害時に被災者を風雨から守ったブルーシート。日本のブルーシート製造量を誇る「萩原工業」は、素材のフラットヤーンから最終加工まで一貫生産できる国内有数の会社だ。事業の主体である合成樹脂部門ではシート、ネット、土のう袋などのプラスチック製品を作っている。また、建築土木や防災用など、あらゆる用途や品質の要求に応じた製品を生産できるのも大きな強みだ。エンジニアリング部門では、産業機械の製造・販売も行っている。8月には、合成樹脂部門の生産体制をさらに強化するため、笠岡工場を本稼働する。使用済みブルーシートを再生する水平リサイクルのスキームも確立しつつある同社。新

**シート加工の可能性を広げる
笠岡新工場をオープン。**

工場ではシート加工の能力を高め、5m幅の印刷機を導入した印刷事業も広がっていく。

**若手のアイデアを生かし、
新たな価値をカタチに。**

笠岡工場には明るい社員食堂があり、楽しそうに談笑する社員の姿が印象的だ。そんな同社が長年続けている取り組みが「改善提案制度」。「改善しよう」「変え

よう」と気づいた人が提案し、よいと思った人が自発的なプロジェクトで実行する。改善件数は3千件を超え、優秀な改善には賞金も贈られるそうだ。平均勤続年数が17年と長く、離職率が低いのもこうしたやりがいがある職場環境が理由だと同社は分析している。常識にとらわれず、新たな価値を創造できる人が育つ企業、それが「萩原工業」だ。



1 笠岡港工業用地に竣工した約2万3000㎡の広大な新工場 2 印刷シート用のデザインデータを制作する社内デザイナー 3 シートの原料になるポリエチレンペレット。使用済みシートが再び原料として使用できる

【公式HP】



萩原工業株式会社
倉敷市水島中通1-4
☎086-440-0860

笠岡新工場の社員食堂で、楽しみに昼食を食べる新入社員の皆さん。社員同士の交流の場にもなっている



ものづくりの「常識」を脱し、
合成樹脂加工の未来を創造。



岡山の誇るべき注目企業

はぎはらこうぎょう
萩原工業株式会社

事業内容

合成樹脂繊維の関連製品や、
産業機械の製造・販売。

笠岡工場で働く社員の皆さん。ベテランの力や知恵を借りながら、若手メンバーのアイデアで新しいことに自発的に取り組める社風が魅力だ